

RICOH Value Presentation 2021

運輸業様向けウェビナーのご案内

帳票類の整備・保存は 運送事業を適正運営するための一丁目一番地

貨物自動車運送事業の帳票類の整備・保存状況の良否によって会社・従業員を守ることができることをご存知ですか？

点呼記録簿・乗務記録・乗務員教育記録簿などの法定帳票類の整備・保存は、貨物自動車運送事業を経営する上で重要な業務です。

とはいえ、巡回指導や監査に必要だからと、「なんとなく」作成されていることはございませんか？

本講演では、帳票類をなぜ保存しなければならないのか、その保存期間は何年かという基本知識の整理と、行政処分事例から、帳票類の整備・保存状況を良くすることで、事業運営にどんなメリットがあるのかまでを、運送法務を専門とする行政書士がお伝えします。



講師プロフィール：

一般社団法人運輸安全総研トラバス 代表理事
行政書士法人シグマ 代表社員
行政書士 阪本 浩毅 氏

大学を卒業後、大手旅行会社に就職。旅行会社退職後は、都内の司法書士法人・行政書士法人にて、企業法務に従事。

行政書士として独立後は、個人事務所時代から一貫して、運輸業専門の行政書士として、数多くの一般貨物自動車運送事業・貨物利用運送事業・倉庫業に関する許認可法務に関与。

現在は行政書士法人シグマの代表として、土業法人の経営を行いながら、運輸業の許認可法務分野の実務家として活動中。



関連の
ミニソリューション動画

複合機の活用で
運行関連文書の
管理を効率化！

RICOH Digital Processing Service
運行管理文書報告・保存パック

開催期間

2021.7.12 mon. ~ 8.4 wed. 2021.7.1 thu. 9:00 ~

OPEN 9:00

CLOSE 17:30

※ご参加には事前申し込み(無料)が必要になります。

事前申込



詳しくはこちら

紹介者コード

販売店コード

※こちらにコードの記載がある場合、お申込み時にコードを入力ください

vpri

<https://vpri.ricoh.co.jp/>

※告知サイトオープンは6月14日です